

# 境港ニュース

発行 境港貿易振興会

〒684-0046 鳥取県境港市竹内団地255-3 TEL (0859) 47-3905 / FAX (0859) 47-3906  
E-mail sptpa@sanmedia.or.jp URL <https://www.sakaiminato-faz.co.jp/>

## 令和7年度 境港利用助成制度 申請受付開始

令和6年度までの境港利用助成制度の境港利用対象期間は年度(4～3月)期間としており、また1月31日(第一期)と4月10日(第二期)の2回を申請書提出期限として設けておりました。

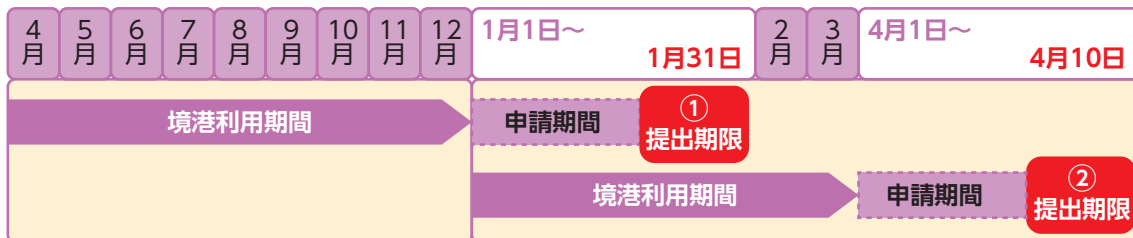
**令和7年度**より境港利用の対象期間を**暦年(1～12月)期間**とし、申請も年1回に変更しております。

ただし、今年度は移行期間に伴い令和7年4～12月利用分が対象期間となっております。令和7年度の申請は、今年度の**1月1日～2月末日までを申請期間**としております(2月末日：申請書提出期限締め切り)。

お間違えのないよう、提出期日にご注意ください。



従前



現行



1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月

**境港利用期間(1～12月)**

※令和7年度のみ4～12月

**1月1日～2月末日(当会必着)**

**申請期間**

**申請書提出期限：2月末日(当会必着)**

注) 3月1日以降は申請不可

※令和7年度は移行期間のため4～12月分が申請対象期間となります

★助成金の交付は令和7年度予算の範囲内での助成とし、執行状況により助成をお受けいただけない場合もございますので、予めご了承ください。

境港利用助成制度の詳細については当会のホームページよりご覧いただけます。

境港貿易振興会

ご不明な点がございましたら、お気軽にお問合せください。





2年ぶり!!

## 境港湾現地視察会を行いました

境港貿易振興会では、昨年10月17日に「境港」をより多くの方に知っていただくため、陸上と海上から港湾施設の視察を行う境港湾現地視察会(協力:国土交通省 中国地方整備局 境港湾・空港整備事務所)を2年ぶりに開催し、約30名の方にご参加いただきました。



<境夢みなとターミナル(概況説明)>

最初に境夢みなとターミナル(鳥取県境港市)において岩田事務局長が境港の概況説明を行い、境港に関する知識を深めていただきました。その後、毎週金曜日に境港へ寄港する境港と韓国・東海を結ぶ日韓フェリー「イースタンドリーム号」やCIQ手続きブースなど、職員の方からの説明を受けながら同ターミナル内を視察しました。

ターミナルからのバス移動後、国土交通省 中国地方整備局 境港湾・空港整備事務所が手配する船舶に乗船し、同事務所の尾崎所長から境港湾についてご説明いただきつつ、海上からガントリークレーンや境港湾施設などを間近で視察いただきました。今回、イルカが泳いでいる姿も見ることができました。

その後、国際コンテナターミナルに移動し、NX境港海陸株式会社の担当者から説明いただき、バンニング作業を行うCFSや2基体制となったガントリークレーンをはじめとする荷役設備などを見ていただきました。

参加者からは「コンテナ積込の現場で実際の作業説明を受けることで今後の連携を含め、参考となった。境港の荷役の様子を海から見ることはとても貴重な機会となった」や「地上、海上からの視点で物流の流れや規模感を伝えてもらい、非常にイメージが沸きやすかった」といった声が聞かれました。

境港貿易振興会では、今後も普段入ることができない国際コンテナターミナルや船上からの視察を行うなど、特別な体験を通じて国際貿易港・境港を知っていただく機会を定期的に設けていきたいと考えております。これからも境港をよろしく願いいたします。



<船上視察>



<国際コンテナターミナル>



## 八戸港を視察しました



昨年11月、青森市において開催された第25回北東アジア港湾シンポジウムへの参加の機会を利用し、八戸港国際物流拠点化推進協議会を構成する青森県県土整備部港湾空港課並びに八戸市商工労働街づくり部商工課の担当者との情報交換、八戸港の視察をおこないました。

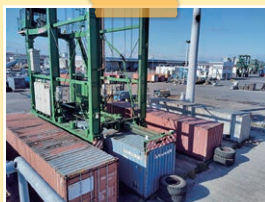
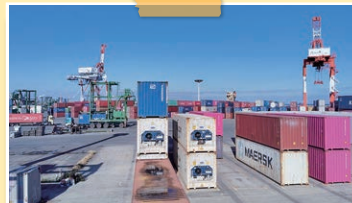
### 八戸港メモ

青森県内唯一のコンテナ取扱港である八戸港には、韓国航路週2便、韓中航路週1便の外貿コンテナ航路に加え、国際フィーダー航路が週3便就航しており、航路構成だけでなく取扱貨物構成や貨物量も非常に境港と酷似しているとの印象。100口以上のリーファー電源があり、鱈やイカなど冷凍水産品の輸移出入も盛ん。

北海道と本州を結ぶフェリー航路1日4便、首都圏や中京圏を結ぶRORO船航路週約10便と充実しており、トラックやシャーシの輸送も可能。物流2024問題を機とした海上輸送等へのモーダルシフトの取組みも進められているものの、特産品であるリンゴの物流を担うトラック事業者が非常に多く、依然として高い輸送力を有している様子。

- 八戸港は主にマレーシア等東南アジアからの東北地方最大のLNG基地港であり、県内唯一のコンテナ取扱港。一方青森港は国際クルーズターミナルを中心とした外交クルーズ船寄港地
- ガントリークレーン2基、ストラドルキャリア6基などを活用した荷役を実施
- 国際コンテナ航路構成は、韓国航路(週2便)、韓中航路(週1便)、国際フィーダー航路(週3便)
- 2024年のコンテナ取扱量(実入り)は26,816TEU

- 輸出 紙・パルプ、水産物、飼肥料など
- 輸出先 タイ、中国、ベトナム、韓国、フィリピンなど
- 輸入 住宅建材、肥料、水産品、日用品など
- 輸入先 中国、フィリピン、アメリカ、韓国、タイなど



<八戸港の様子>



# 日韓の新たな取引へ

## 鳥取県・江原特別自治道合同商談会が開催されました



<商談会の様子>

昨年10月16日、友好提携をする鳥取県と韓国・江原特別自治道は、日韓の食品関連事業者を対象とした商談会(主催：鳥取県、江原特別自治道)を境夢みなとターミナル(鳥取県境港市)において開催しました。

境港-韓国・東海間を定期運航する貨客船やコンテナ航路を活用し、両地域のビジネスチャンスの拡大と経済の活性化を図るため今回初めて開催され、鳥取県内から9社、同自治道から6社の食品関連事業者と日韓の商社バイヤーらが参加しました。



<商品の展示>

会場には韓国企業の菓子、酒類、健康食品、県内企業の乳製品や調味料などが展示され、試食品などを提供しながら自社商品をPRしました。

この商談会を通して日韓両地域の物流の拡大や新たな取引の可能性が高まるなど、ますますの発展が期待されます。



## 境夢みなとターミナルでイベントが開催されました



境夢みなとターミナル(鳥取県境港市)はCIQ機能を有している国際旅客ターミナルであり、人やモノの交流拠点の場として令和2年4月に供用開始されました。現在は、境港-韓国・東海を結ぶ日韓フェリーやクルーズ客船の寄港地として、またイベント会場として船客・観光客・市民など多くの方に利用されています。

昨年11月15日に同ターミナルにおいて、パトカーや消防ポンプ車などといった“はたらく車”の展示などの**夢みなとGO!GO!のりもの探検2025**と山陰初となる**自衛隊フェスin境港**が同時開催されました。当日は晴天のもと、多くのお客さまが来場されていました。海上自衛隊 護衛艦「まきなみ」と潜水艦「うんりゅう」が一般公開されており、乗艦受付には長蛇の列ができていました。



<はたらく車>

また、境夢みなとターミナルでは広いロビーや屋上テラスを活用したスポーツのパブリックビューイングや飲食ブースが出店する屋台ナイトなども開催されており、にぎわい創出の交流の場としても今後、山陰地域の更なる発展が期待されます。詳しくは下記までお問合せください。

境夢みなとターミナル TEL : 0859-46-0688



<護衛艦まきなみ>



<潜水艦うんりゅう>

# 境港定期船運航図

境港に寄港している定期船のスケジュール

(2026年1月現在)



当会のホームページから、境港定期船運航図の詳細についてご覧いただけます。<https://www.sakaiminato-faz.co.jp/>

具体的な見積り等についてのお問い合わせ先 ～通関からお手元までトータルなサービスを提供する地元企業～

企業名	業務	連絡先
NX境港海陸 株式会社 (高麗海運(株)・長錦商船(株)・南星海運(株)・OOCL 境港代理店)	荷役 通関 保管 運送	TEL 0859-44-1652 <a href="https://nxsakaiminato-kairiku.com">https://nxsakaiminato-kairiku.com</a>
株式会社 上組 大阪支店 境港出張所 (興亜LINE(株) 境港代理店)	荷役 通関 保管 運送	TEL 0859-45-8707 <a href="https://www.kamigumi.co.jp">https://www.kamigumi.co.jp</a>
イースタンクルーズ&フェリー株式会社 (トゥウォン商船(株)境港代理店)	貨物集荷代理店	TEL 0859-21-9077 <a href="http://www.dwship.co.kr">http://www.dwship.co.kr</a>
株式会社 ニューウェーブ インターナショナル	貨物集荷代理店	TEL 0859-38-1150 <a href="http://www.new-wave-int.jp/">http://www.new-wave-int.jp/</a>
株式会社 マブチ 第一事業本部 鳥取工場	輸出梱包 大型貨物梱包 (出張サービス可)	TEL 0859-39-6300 <a href="https://www.k-mabuchi.co.jp">https://www.k-mabuchi.co.jp</a>
ヤマト運輸株式会社 山陰パッキングセンター	輸出梱包 大型梱包 運送	TEL 0859-21-7331 <a href="https://www.kuronekoyamato.co.jp">https://www.kuronekoyamato.co.jp</a>

関係機関が相互に連携して、いろいろなご相談に応じます

機関名	主な業務	連絡先
境港貿易振興会	ポートセールス (利用助成制度)	TEL 0859-47-3905
境港管理組合	港湾施設管理	TEL 0859-42-3705
とっとり国際ビジネスセンター (公財)しまね産業振興財団	貿易サポート	TEL 0859-30-3161 TEL 0852-22-6193
ジェットロ鳥取貿易情報センター	国際ビジネス情報の提供・相談・企業支援	TEL 0857-52-4335
ジェットロ鳥根貿易情報センター		TEL 0852-27-3121